

広報

# いちき串木野



愛がたっぷりのまち

Ichikikushikino City  
Public Relations

3

VOL.185

2021年3月22日発行



特集 原子力防災について



# 原子力防災について

まちづくり防災課 (☎33-5631)

本市は、川内原子力発電所から5km～30km圏内(UPZ)に位置しており、原子力災害による放射線や放射性物質から市民の皆さんの身を守ることを目的として、平成26年度に「いちき串木野市原子力災害避難計画」を策定し、防災に関する出前講座等において、市民の皆さんへの周知に努めています。

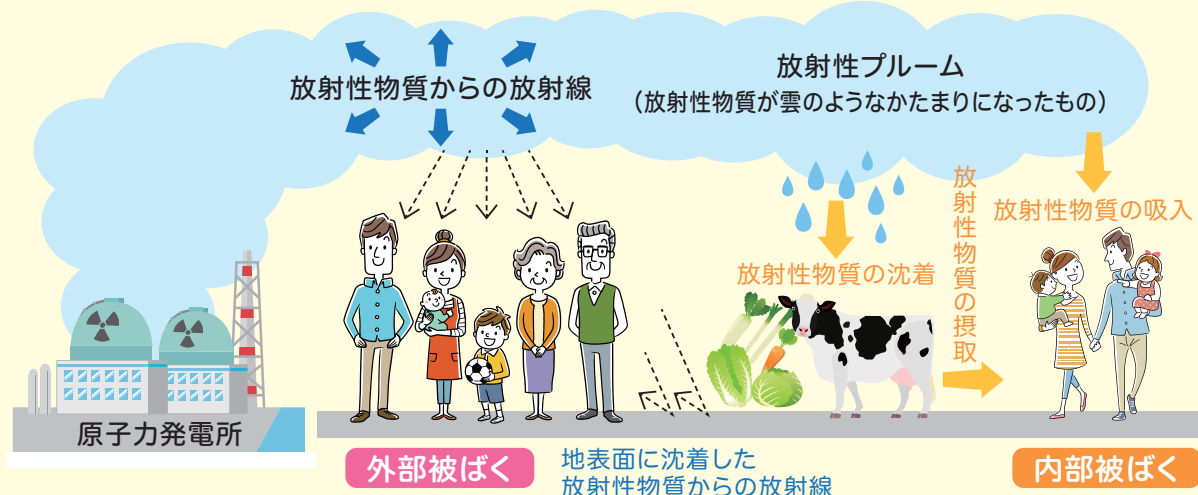
また、鹿児島県では、毎年、国等と連携して原子力防災訓練を実施し、原子力防災対策に係る関係機関との連携強化や地域住民の防災意識の向上を図っています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症等の状況により、原子力防災訓練は中止となりましたが、緊急時に自らの身を守るために、日頃から原子力に対する正しい知識を身につけておくことが重要です。

## 原子力災害とは

### ❖ 原子力災害の特殊性

- 放射線は目に見えず、味やにおいもないなど五感で感知することができません。  
そのため、原子力災害の場合は、地震や風水害、火災などとは違い、身体への影響の程度や、どのように行動すればよいかを自ら判断することが困難です。
- 原子力災害が発生する際には、異常を知らせる何らかの前ぶれがあり、時間の経過とともに進展していきます。
- 原子力災害時には、国や県、市からの正確な情報に従い、落ち着いて行動することが大切です。



### ❖ 原子力災害における心構え

- 災害が起こると、さまざまな情報が飛び交い、混乱が起こりやすくなります。
- 国や県、市が発表する正しい情報を確認し、指示に従ってあわてずに行動することが大切です。

うわさやデマに  
注意しましょう!



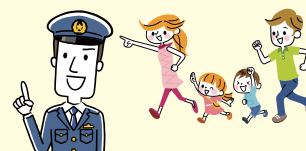
国や県、市が発表する正しい情報を  
をしっかり確認しましょう。

ご近所の方と  
情報確認をしましょう!



お年寄りや体が不自由な方には、  
特に声をかけましょう。

落ち着いて  
行動しましょう!



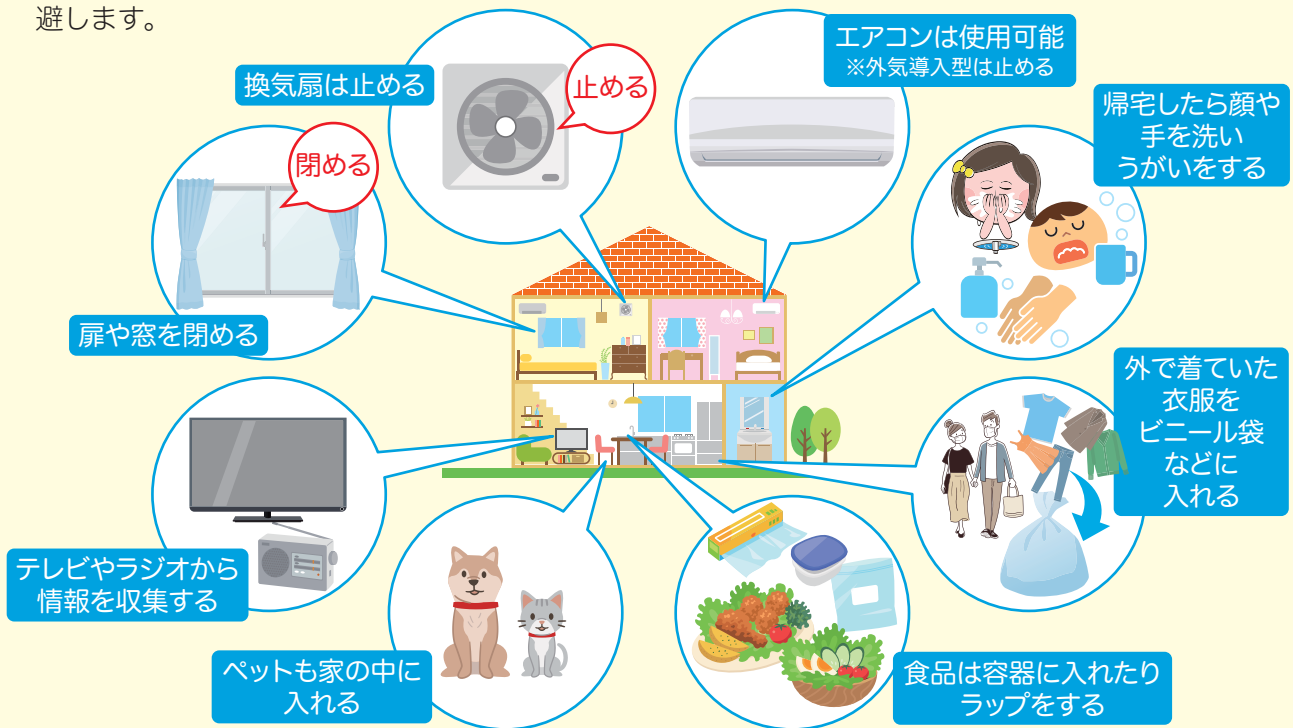
多くの人が集まる場所や道路で  
は、市の担当者や警察官などの指示  
に従いましょう。

# UPZでは、まず屋内退避することが基本です！

## ❖ 屋内退避の指示が出たら

自宅や職場、最寄りの公共施設等の建物の中に速やかに入ってください。  
また、指示があるまで外出しないでください。

- 放射性物質が放出された場合、屋外で行動すると被ばくの危険性が高まるおそれがあります。
- UPZでは、福島第一原発事故を踏まえ、被ばくを最小限に抑えるとともに被ばく以外の健康への影響も抑えるため屋内退避を基本としています。
- 福島第一原発事故において、無理な避難をしたことで、多くの犠牲者が出ました。
- 地震の影響で、自宅での屋内退避が困難になった場合は、近隣の指定避難所へ避難し、そこで屋内退避します。



## ❖ 一時移転・避難の指示が出されたら

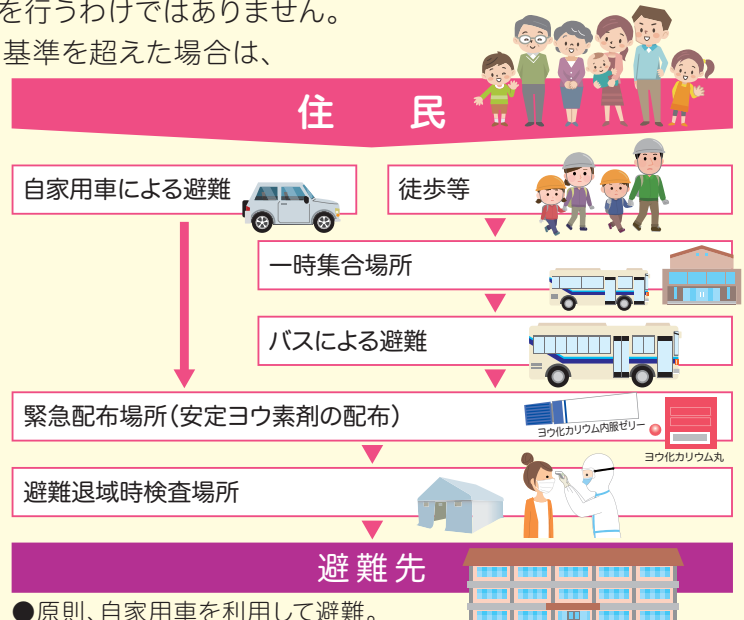
一時移転・避難の指示がでたら、身支度を整え、市の指示に従って落ち着いて行動してください。

UPZ内の住民が一斉に、一時移転・避難を行うわけではありません。

お住まいの地域の空間放射線量率が国の基準を超えた場合は、

**一時移転**  
1時間あたり**20 $\mu$ Sv以上**  
1週間程度内に行います。

**避難**  
1時間あたり**500 $\mu$ Sv以上**  
数時間のうちにすぐに行います。



● 原則、自家用車を利用して避難。



## 新型コロナウイルスをめぐるとの心の問題

中央大学人文科学研究所 客員研究員 高橋聡美 博士  
(前防衛医科大学校精神看護学 教授)

### 1. 新型コロナウイルスが与える心理的影響

新型コロナウイルス（以下コロナ）がなかなか収束せず、みなさん、心の疲れを感じていることと思います。コロナに感染するのではないかと不安はもちろん、自粛による疲弊、長期にわたるマスク生活などへの疲れ、仕事・経済へのダメージによる不安など様々な影響があります。コロナをめぐるとの心の問題にどのように向きあえばよいのかについて解説します。

### 2. 不安への対応

日本はコロナの重症例も海外に比べると少ない国です。しかし、国民の不安が非常に強いのが日本の特徴です。これは、感染そのものの症状に対する不安より、「感染したらみんなにどう思われるだろう」「みんなに色々陰で言われるに違いない」など、ウイルスより人が怖いことによるものです。

#### ① コロナは感染予防できる

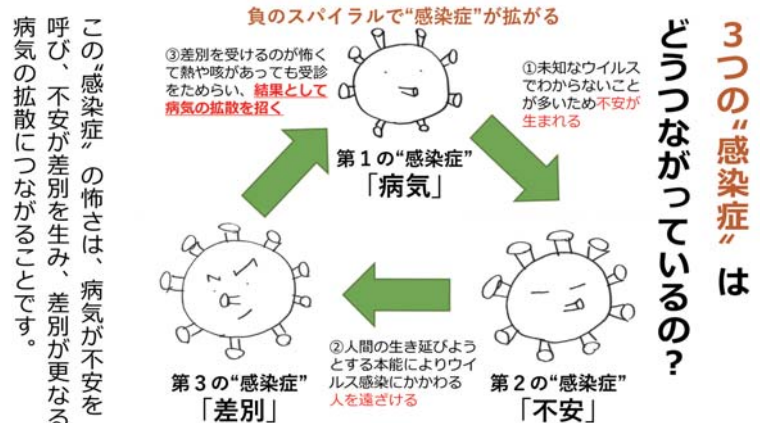
コロナの治療法がまだ確立されておらずワクチンもこれから接種という現状ですが、コロナに対して私たちは決して無力ではありません。マスク・手洗いなどで自己防衛することが可能です。コロナに何もかも支配された気分になると自分が無力に思え、うつようになります。「自分で予防できる」と、主導権をあなた自身に取り戻してください。

#### ② 不安を受け入れる

コロナにかかってしまうのではないかなど不安に思うことは当然の心理です。不安になる自分を情けなく思ったり、ダメな人間だと思わないようにしてください。どんな病気でもかかりたくないものですし、ましてコロナは未知の感染症です。「不安になるのは当たり前」と、自分を受け入れていたわってあげてください。あなたが異常なのではありません。コロナによるこの社会の状況が異常なのです。

#### ③ 不安からくる感染者批判

感染した人に対して、誹謗中傷・差別するということが起きています。これは、不安や正義感から来るものです。自分の街にコロナが持ち込まれ、不安になったり、腹立たしい気持ちが起きることは程度の差はあれ、みなさんがそのような気持ちを抱くと思います。しかし、感染した人が批判を浴びる状況では、症状が出た人が、陽性を恐れて検査を受けに行けなくなり、結果としてその地域の感染リスクをあげてしまいます。誰がかかってもおかしくない感染症です。感染して、一番不安なのはご本人。「重症化しないか、後遺症は残らないか、周りにうつしていないか」など心配はつきまません。かかった方に対して、お見舞いの心があり、安心して治療に専念でき、元気になった時に「元気になってよかったね!」と言える地域でありたいです。そのような地域であれば、もしみなさんがかかったとしても安心でしょう。



日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!  
～負のスパイラルを断ち切るために～」より



#### ④ 正しい知識で不安を取り除く

コロナの感染経路は主に2つです。一つは飛沫感染で、ウイルスを持っている人がマスクをせずにしゃべったり咳やくしゃみをしたことで、ウイルスが飛び散り、あなた自身がマスクをしていなかったら、鼻や口からウイルスが入ります。二つ目は、接触感染でウイルスのついたものに触れると手にウイルスが付きます。手からコロナウイルスは入りませんので、これだけでは感染しません。ウイルスのついた手で鼻や口や目などを触ったらそこから感染します。

このような感染のメカニズムをしっかりと念頭に置いて考えると、「誰がウイルスを持っているかわからない」という前提で、人と会う時はマスクをすること、鼻や口など顔を触らないこと、手洗いをマメにすることで、感染予防ができることがわかります。

よく感染者の行動を公開しろという議論がありますが、後から感染者の行動を知っても、自分がその時にマスク手洗いなどをしていないと予防はできません。感染者の情報を把握することより、自分でできることをやることのほうが確実に感染予防ができます。コロナの感染状況に振り回されることなく、自分と家族を守る行動をとり、主導権を取り戻すようにしていきましょう。

#### リスクが高い状況



飛沫感染

あなたが感染者と出逢った時マスクをしていれば予防できます。



接触感染

手からは感染しません。鼻や口を触らないとともに感染者と出逢った後に手洗いをしていれば予防できます。

つまり、後から、感染者の行動歴を知っても遅い  
**その時にあなたがマスク手洗いをしていることのほうが大事**  
**自分で防衛しておくことでリスクは下がる**

### 3. With コロナを生きるために

鹿児島県内の感染者は徐々に減ってきています。お元気になられた方達やご家族の方、関係者のみなさんが安心していちき串木野市に住めていることを願っています。

コロナ禍で昨年は11年ぶりに全国の自殺者数が増加しました。コロナで亡くなるのはもちろんのこと、経済的に追いやられて亡くなる人が出るのは避けなければなりません。また、誹謗中傷で心を痛め、死を選ぶ人が出るのも絶対に避けなければなりません。コロナ感染は手洗い・マスクなどで予防ができます。でも、誹謗中傷や差別は自分で予防ができません。地域の人、みんなで予防していかなければ防ぐことができないのです。

これから先、もし自分が感染したとしても、安心して治療を受けられ、社会復帰できる鹿児島であること、そして、今現在、コロナで大変な思いをしている全ての人の命と心が守られるいちき串木野市であることを願ってやみません。



#### 高橋 聡美 氏

中央大学人文科学研究所 客員研究員  
元防衛医科大学校 精神看護学教授  
東北大学大学院博士課程修了 博士(医学)

国立精神神経センター等勤務後、スウェーデンで2年間精神医療保健の調査に従事。全国各地でグリーフサポート(死別の悲しみに苦しむ人を支える活動)を支援。著書に「教師にできる自殺予防(子どものSOSを見逃さない)」「グリーフケア(死別による悲嘆の援助)」などがある。

いちき串木野市でも自殺対策研修としてゲートキーパー養成研修や令和元年度の子供会大会の講演をいただいています。

## 有限会社 新興産業

- 従業員数 90名 (男性66名 女性24名)
- 経営理念 人の和と技術奉仕を基本としお互い助け合い、日々、社会に必要とされる技術を身につけ、人も技術も一流めざし最良の製品を責任を持って供給する
- 所在地 いちき串木野市川上 1794-1
- 電話番号 0996-36-4310



### ○企業の概要

私ども(有)新興産業は、昭和54年3月に京セラ株式会社川内工場の協力工場として東市来で創業し、業務拡張のため平成2年9月に現在のいちき串木野市川上に移転してまいりました。

自動車関係の切削工具や電子部品の研削、研磨を行っております。一般の方々の目に触れることのない製品の加工ではありますが、社員一人ひとりがプロ意識をもって取り組んでいます。

### ○若手社員の企業アピール

岩崎さん



私は、入社して3年目になります。双眼鏡を用いて、リユーターで金属などを加工する業務をしています。

未経験の私に出来るかどうか不安もありましたが、指導して下さる上司の方々に恵まれ、今では多くの

製品を加工できるようになりました。ものづくりの難しさはもちろんありますが、それと同時に楽しさや、やりがいを感じています。

これからも、最良の製品を作れるように、日々、技術の向上を目指して業務に励みたいと思います。

## 医療法人 親貴会

- 従業員数 231名
- 基本理念
  1. おもいやり・やさしさを常にもち笑顔で対応する。
  2. 同じ目線(心と体・態度)で接する。
  3. 相手の方をしっかりと理解して、すべてをまず受け入れる。
  4. 最も本人に必要なもの・役に立つことは、何かを常に考える。
  5. 周囲への気配りを常にかかさないこと。
- 所在地 いちき串木野市東塩田町 35 番地
- 電話番号 0996-32-7000



### ○企業の概要

当法人はえんでん内科クリニック、5つの介護事業所・4つの障害福祉事業所を運営しております。

医療・介護・福祉と密に連携をとることで、全ての患者様・利用者様へ安心してご利用頂き満足いただける環境整備に努めております。

今後とも地域社会と密着して連携を深め、良質なサービスを通して社会貢献に努めてまいります。

### ○若手社員の企業アピール

比嘉 浩汰さん



高校卒業後、当院へ入社し5年間の看護学生期間を経て、昨年春より新人看護師として働いております。

病院での仕事は大変な面もありますが、多くの患者様やその家族の力になりたいという思いで日々の業務に取り組んでおります。地域密着型の病院でアットホームな雰囲気の中、

患者様から感謝の言葉をいただいた時や、元気になった姿を見るとうれしい気持ちでいっぱいになります。

大変なこともありますが、やりがいのある仕事ですので、今後も一人ひとりの心に寄り添える看護師を目指して頑張っていきたいと思っています。



## 日本語スピーチコンテスト 最優秀賞



1月30日、県内に暮らす外国人の日本語スピーチコンテストが鹿児島市で開催され、神村学園専修学校日本語学科に通うブサル・ハリさんが最優秀賞を獲得しました。神村学園専修学校に通う留学生として初の快挙となりました。

ブサルさんは、ネパール出身で平成31年来日。「結婚？ちょっと待って」と題し、日本に来て気づいた日本とネパールの結婚の違いについてスピーチしました。最優秀賞と知った時にはうれしかったと同時に、インタビューに答えられないほどびっくりしたそうです。ブサルさんは「元々は、人前で話せなかった。日本に来て今は自信がついた」と話してくれました。

そのほか、神村学園専修学校からは、3名の学生が受賞しました。

### 受賞者

最優秀賞 ブサル・ハリ  
優 秀 賞 ラナ・サミクチャ カトリ・クリシナ  
奨 励 賞 オリ・プレム

## 100歳おめでとうございます



2月7日に出水ツヤ子さん（旭町）が、100歳の誕生日を迎えられました。

出水さんには、市からお祝いの花や記念品などを贈呈しました。現在、本市の100歳以上の方は36名（2月7日時点）です。

いつまでもお元気で長生きしてください。

## いちき串木野市体育協会表彰式



スポーツやレクリエーションの振興に寄与し、顕著な功労のあった方や、各種スポーツ大会で優秀な成績を収められた方や団体に対して、2月27日、防災センターで表彰式が開催されました。

また、当日は日置地区体育協会連絡協議会表彰及び鹿児島県体育協会表彰の伝達式も併せて行われました。

受賞された皆様おめでとうございます。

### ●市体育協会表彰（敬称略）

- ・体育功労賞 中尾重美 森静子 中屋いく子  
小松範常 内田匡信 宮路武久  
新屋徳衛 岩下孝平
- ・優秀選手賞 原口倅歩 谷門優真
- ・優秀団体賞 神村学園中等部女子サッカー部  
串木野ドリームズスポーツ少年団  
串木野黒潮スポーツ少年団  
串木野FCスポーツ少年団

### ●日置地区体育協会連絡協議会表彰

中尾重美 吉田裕史 今村伸宏 渡邊基司

### ●鹿児島県体育協会表彰

都甲勝敏

## これからもまぐろ料理を！ 薩州串木野まぐろ



観光特産品協会主催のまぐろ祭りが2月15日から3月14日まで開催されました。

まぐろ祭り期間中に提供されていたオリジナルまぐろ料理は、写真のパネルが展示されている各店舗で提供されます。いちき串木野市を母港とする遠洋まぐろ漁船が、延縄漁法で漁獲し船内急速凍結した新鮮な天然まぐろを使った料理を今後も是非お楽しみください。



## 高齢者がサワーポメロ収穫



1月25日、宇都敏哉さん（冠岳）のサワーポメロ園で、デイサービス「笑楽園」を利用するお年寄りがサワーポメロ狩りを楽しみました。

これは、介護予防や自立支援に役立てばと宇都さんが申し出て計画されたものです。宇都さんは、生家跡を整備して集いの広場として活用するなど、地域おこしに取り組んでいます。

収穫されたサワーポメロは、1か月ほど保存されたあと、2月28日、笑楽園隣の斉連茶屋食堂で毎月、最終日曜日に開催される子ども食堂のお弁当と一緒に子ども達に無料配布されました。



## 「つばき姫とつばき王子の里づくり」の除幕式が開催されました



2月19日、生福にある内田利和さんのつばき園に、椿栽培を推進する団体「つばき姫とつばき王子の里づくり」の看板が設置され、除幕式が行われました。

このつばき園は、園主の内田さんが荒廃農地対策として平成29年に約200本の椿を植樹した場所です。

本市では、約10名の方々が椿を栽培しており、今後は椿油を利用した食用油等の開発なども考えているそうです。

本市の新たな農産物の一つとして期待されます。

## 旭小学校 無事故10,000日達成



2月14日、旭小学校が平成5年10月1日から継続している無事故10,000日を達成しました。

15日には、記念式典が行われ、市教育委員会から表彰状が児童に渡されました。また、普段児童の登下校を見守っているスクールガードの皆さんへ児童から感謝状と色紙が贈呈されました。

旭小学校では、毎日集団下校を行い、スクールガードの皆さんが見守ってくれています。

6年生の久保楓華さんと中蘭ひなたさんは、「毎日スクールガードの皆さんが見守ってくれるおかげで達成できた」と児童を代表してあいさつしました。

これからも、事故に気を付けて20,000日、30,000日を目指してください。

## ～たくさんの夢と感動をありがとう～ 駅伝選手の力走に大きな感動



早春の霧島路を舞台に、第34回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会が1月31日に霧島市で開催され、総合2位の成績でした。

また、2月13日から17日までの5日間にわたり第68回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、大会1日目・3日目に日間優勝し、49年ぶりの総合優勝を果たしました。

日置チームの今後の更なる活躍を期待します。



## ソメイヨシノを寄贈



1月25日、本市出身で観光大使の児玉和さんからソメイヨシノ45本が寄贈されました。

児玉さんは、本市の麓地区出身でグンゼ株式会社の社長を務められました。

今回、故郷になにか恩返しをしたいとの思いから麓ふれあい公園へ桜の木を植樹したいとの申し出があり、約4mの高さのソメイヨシノが植樹されました。早くも花を咲かせ、日本遺産「串木野麓」と併せた新たな桜の名所となることも期待されます。

ありがとうございました。

## 色鮮やかに 菜の花



2月上旬ごろ、平江地区の一角に菜の花がきれいに咲きました。

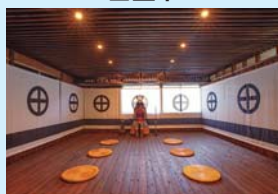
これは、(株)満留建設会長の満留操さんが耕作放棄地となっていた土地を耕していたところ、荒川地区まちづくり協議会会長の蓑手幹夫さんから、種の提供の申し出があり、植えたものです。

今後は、地域の方々と一緒になって時季にあった花を植えられればと計画をしているそうです。

## 薩摩半島×観光HUNT

薩摩半島の5市で構成される薩摩半島観光振興協議会。行政区を越えた観光情報をお届けします。

## 日置市

戦国島津体験館  
よしとし軍議場

**日時** 金・土・日・月  
9:30~18:00

**場所** 日置市日吉町吉利3067-1

**内容** 戦国島津の武将をイメージした甲冑があり、甲冑体験が可能です。

**料金** 体験料(約2時間)  
大人3,000円~(大将・副将級4,000円、一般3,000円)  
稚児鑑2,000円

**その他** 甲冑体験は事前予約が必要です。

**問** 戦国島津体験館 よしとし軍議場  
☎099-295-3899

## 南さつま市

体験型オープンカフェ  
『ココカラ』

**日時** 木・金・土・日はお問い合わせください  
11:30~15:30

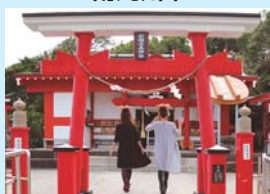
**場所** 南さつま市加世田高橋1952-2

**内容** 地元の素材を使って季節や体調に合わせてながら食材を選んでくれる体験型カフェ。石窯ピザの体験や、薬膳ドリンク、野生酵母を利用した麺料理などお楽しみいただけます。

**その他** 体験は土日のみとなります。

**問** 加世田交流センターさんぽる  
☎0993-53-8739

## 南九州市



## 釜蓋神社 (射楯兵主神社)

**場所** 南九州市頰娃町別府6827

**内容** 開運と勝負にご利益がある注目のパワースポットです。

**その他** 駐車場：70台

**問** 釜蓋神社 管理運営委員会  
☎0993-38-2127

## 枕崎市

第14回枕崎ぶえん鯉  
スタンプラリー

**日時** 3月1日(月)~5月31日(月)

**場所** 枕崎市内40か所、市外2か所

**内容** 初鯉の季節がやってきたスタンプを集めて豪華賞品をゲットしよう!

**問** 枕崎ぶえん鯉スタンプラリー  
実行委員会  
☎0993-78-3500